

ニーズレター

発行日 2023年7月28日
特定非営利活動法人 グループホームネット香川

夏号



ピアーストマト
※ ピアース伏石で栽培したミニトマト

もくじ

- 巻頭言 2
- 総会の報告 3
- 利用者（親族）からの声
 - ・長崎旅行 4
 - ・巣立っていく息子へ ・お父上へ 5
 - ・春眠 6
- 事務局だより 7
- 編集後記 7

巻頭言

今日この頃のグループホームネット香川

理事長 細谷 要一

2023年度総会は、この会の前身「香川の精神保健福祉を考える会」が発足して27年目、NPO法人になり25年目になりました。

4年ぶりの対面での開催になりました。これまでの3年間は、グループホームの利用者、職員へのコロナ感染の防止のためやむを得ず「書面表決・表決委任」方式をとりましたが、対面での参加には制限がありました。やっと今回本来の総会に戻りました。

国内状況では、沖縄県の「定点把握に換算したグラフ（NHK）」を見ると、第8波のレベルを越えており、その他の県も漸増しているのが現状です。そのため、当法人は理事全員が直接利用者と接する機会があることから、業務時のマスクをはじめとする感染予防は当面外せません。

グループホームは、利用者の家（棲家）、生活の場であって集団生活の場ではありません。可能な限り一人ひとりに違った暮らしができるように、特にわれわれのグループホームは門限や外部の方の出入り禁止などは設定していません。一方、障害福祉サービス制度の規定には「共同生活援助」とされていますが、それから分かるように「共同生活」のところがありません。各グループホームには共同部屋が一つですし、基本ホームワーカー（世話人）もひとりで対応しています。重要な点は、各グループホームごとにもたれる「入居者会議」です。これは利用者による「自治」という考えに基づくもので、出席することが原則になっています。もうひとつは「相互扶助の義務」でホームワーカーと協力しながら互いに助け合い、支え合うことを求めています。

最近、利用者のなかから「苦情申立て」がいくつか出され現在対応中です。迷惑行為で困っているなどの話ですが、このことはグループホームだからではなく市民生活のなかではどこにでも見られることです。当法人では解決への仕組みを作っていてその中に「苦情解決責任者」を置いています。その責任者が当事者や関係者との話し合いをしっかりと行い解決を目指します。運営側への苦情にも対応します。

実際のところは、迷惑行為などを受けて辛い状況にある方の思いを受け止め、また相手側も利用者である場合もあり、一人ひとりを尊重して進める話し合いは時間と労力を必要とします。そのかわりの経過を見ていると、結局利用者の方から解決への糸口を見つけて状況を変化させることがあり、その力（ストレングス）を感じます。



総会の報告

2023年度 定期総会を終えて

事務局長 鍋谷 健一

2023年6月14日（水）午後7時半より、当法人事務所で2023年度定期総会を開催しました。正会員25名のうち22名の参加（出席・書面表決・表決委任）をもって無事に終了しました。

4年ぶりに人数制限を設けない形での総会を開催することができました。

さて、2023年度総会の内容について、簡単に整理してお伝えできればと思います。

・事業報告、収支決算報告、会計監査報告

グループホームは5カ所となり、入居率は90%ほどでしたが、延べ入居者数が増加したことで収入も増加しました。入居者や理事、職員からコロナの感染者がいましたが、集団感染に至らずに済み、入居者の安心と安全を確保できたのではないかと考えています。

計画通りに職員のメンタルヘルスの研修を実施し、職場環境としてハード面の改善や職員のストレスマネジメントなどのメンタル面への支援など、具体的に取り組むべき課題も見えてきました。

・事業計画案、収支予算案について

2023年度は、グループホームの入居者への支援を充実させていくことと、ホームページとパンフレットのリニューアルを実施することが事業計画として発表されました。

また、支援職員へのメンタルヘルスの研修は引き続き行っていく予定です。

・意見や質問等について

ニュースレターの発送に関して、経費の削減や環境への配慮から、希望者にはメールリングリストでの発送に変更してはどうかという意見がありました。この点については、理事会で検討してまたお知らせできればと思っています。

会計監査報告については、報告書の中に会計監査を実施した場所の記載をしてはどうかの提案があったので、次年度から変更していく予定です。

ホームページのリニューアルについて、定期的な更新を行うような内容に充実することなどの提案がありました。新たに2023年度は担当者を任命しておりますので、担当を中心に具体的な対応ができればと思っています。

最後になりますが、2023年度の総会において、すべての議案について、賛成多数で承認されました。

利用者(親族)からの声

長崎旅行

ペンネーム K.I

私は3月に長崎旅行に行きました。バスで行こうか、JRで行こうか悩みましたが乗り換えが簡単だろうと思ってJRで行きました。まず高松駅まで行き電車で岡山、そこから新幹線で博多まで行きました。博多から特急に乗り換え武雄温泉まで行き、そこからまた新幹線で長崎駅まで行きました。長崎市内は路面電車に乗って移動しました。長崎駅に着くころには移動で疲れ果ててしまい、長崎に着いて最初にしたことはホテルを探す事でした。脳がくらくらしていたのでホテルに着いた後はしばらくホテルで休んでいました。

体調が良くなった後は大浦天主堂に行きました。路面電車で大浦天主堂前に行き坂道を登って大浦天主堂に着きました。お金を払って中に入ると大量に椅子が並べられており、前には多分キリストの像がありました。自分の人生が良いものになりますようにと祈った後、横にある博物館に行きました。疲労していたのか体がすごく重かったので簡単に回りました。



その後ホテルに帰り、夕食にスパゲティを食べました。豚の角煮のまんじゅうも食べました。ホテルで明日は早いから寝ようと思い横になっていました。しかし眠気はやってきません。「なかなか寝れない！旅行で興奮しているんだ！」と思いましたが、ただ単に薬を飲み忘れていただけで飲むとすぐ寝れました。

翌日、朝食をホテルのビッフェで取り平和公園に行きました。朝だったので人もまばらでした。そして長崎原爆資料館に行きました。写真がなまなましくて見て少し疲れしました。その後はグラバー園に行きました。海がすごくよく見えて、すがすがしい気分になりました。帰りの電車まで少し時間があつたので絵本の美術館を見た後、帰路につきました。



博多の駅で乗り継ぎまでの時間があったので駅弁を買いました。家に帰った時は夜の7時位になっていました。

はじめての一人旅だったので本当に一人で行けるのだろうか？とすごく不安でしたが、スマホのおかげで無事帰って来れました。時間があるのならまたどこかに旅をしたいです。

巣立っていく息子へ

七つ星の父

ジメジメした梅雨の真只中ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

息子は小さな頃からおとなしく、優しい性格でした。大学1年の時にアルバイトでの人間関係に悩んでいた様ですがその時、親としてサポートが不十分であったと今にして思います。

どうしたらいいのか解らず、厳しいこともよく言いました。そのことが本人をますます追い詰めていたと思います。

その後、ポレポレ農園や緑の里にお世話になりましたが、半ば親の押し付けだったこともあってか、現状は良くなりませんでした。私自身もだんだんと年をとり、これから先どうしたものかと憂えていたときに今のグループホームにご縁をいただきました。

先日、ニュースレターで「今がすごく幸せだ」という息子の文章を見た時に安堵し、とても嬉しく思いました。

月に1度の病院への送迎時に車の中で会話する時もいつもニコニコして冗談が言える様になっており、これもグループホームで色々な友達や周りのサポートがあったおかげだと感謝しております。

本当にお世話になっている皆様に感謝です。

「お父上へ」

お久しぶりです。毎月1度病院への送迎ありがとうございます。

いつも厳しいご指導のおかげでここまで立派になりました。このグループホームでの生活は毎日が充実しています。自分で行動しなければならず少し大変だけど楽しく過ごしています。グループホームでたくさんの仲間が増えお互い困った事があれば助け合っています。どうぞ。心配なく毎日を送ってください。

「自分の事は自分で動く」、「人のために努力する」と目標にこれからも頑張ってください。それではどうぞお元気で。また会いましょう。

七つ星



春 眠

ペンネーム「七転び八起き」

そろそろ季節は夏ですが、今年の春はとにかく眠かった。

春は暖かい、とにかく眠いものなのです。朝起きて二度寝、三度寝、昼ご飯を食べてもう一度寝てと何度も寝てしまいます。ただ、昼間に寝たから晩は眠たくないのかというとそうじゃない。夜も12時間～15時間寝ています。そして、また何度も寝て、昼ご飯を食べてまた寝てしまう。この繰り返しです。おかげで体重も増えるし、体力も落ちてきます。

そして、夏になり寝ても平常に戻り、あまり眠ることも減ってきました。

平均6時間になり昼寝も1～2時間になって来て、凄く快調です。

なぜ、春になるとこんなに眠くなるのか、まさに「春眠暁を覚えず」です。

これから頑張って散歩に運動に努力して、体力の維持をしていきたいと思います。

「眠るな。俺、ファイト」



事務局だより

事務局 増田 周作

毎年、総会を終えると梅雨も明けて夏本番を迎えます。

2023年度は、久しぶりに対面での総会を開催することができ、直接コミュニケーションを取ることの大切さを改めて感じることができました。

ただ、感染症対策として間隔をあけて座っていただけるようにした結果、部屋を分けての開催となりました。部屋との間はオンラインでつないでやり取りができるようにしたのですが、一部聞こえづらい場面もあり少し苦労しました。

今年度は、ホームページをリニューアルする予定で進めておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

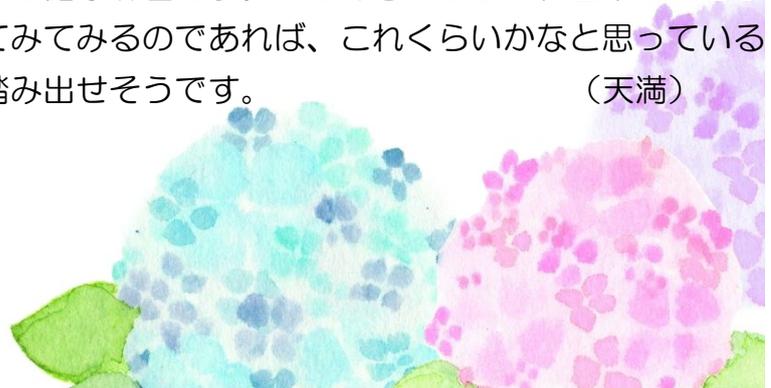
編集後記

何か好きなことをはじめてみたらと、いろんな人によく言われます。

そこで、改めて私の好きなことは何だろうといろいろ考えてみました。しかし、何が好きなのかよくわかりません。一体私は何が好きなんだろう。時間をかけて考えてみても本当によくわかりません。

結局分かったのが、どんな時にリラックスできるのか、気持ちが楽になりほっとするのかというところで考えてみました。すると次の3つがわかりました。① ゆっくりと散歩すること ② お墓に行って花の水を換え、手を合わせること ③ 夏野菜を育てることでした。これらは疲れたりしんどくなったとき、気分転換になります。ただそれだけのことです。家族や周囲が言う何かはじめてらというのとは、好きなことをすることによって人との交流や生きがいを得ることが含まれていると思います。

皆さんはどうですか。好きなこと、夢中になれることってありますか。私にもしあるとすれば、今興味があるのは健康麻雀です。でも好きかどうか、出来るかどうかはわかりません。ただやってみてみるのであれば、これくらいかなと思っているだけです。仲間がいると一歩踏み出せそうです。(天満)



(発行) 特定非営利活動法人 グループホームネット香川

連絡先： 香川県高松市成合町559番地15

TEL：087-885-5270 FAX：087-887-5955